

第2回子ども・子育て会議で出た素案内容修正に係る意見概要

No.	趣 旨
1	・ 4行目の「遊んだり」「食べたり」のところに「一緒に」を加える。 ・ 未来戦略の「子どもたちが将来の夢や目標を持ち」の部分を入れる。
2	・ 幸せについて、ここに書かれていることが好きではない子どももいる。
3	・ 「ゆっくり眠ったりすることを欲しています」 → 「〇〇することを幸せに感じています」という表現の方がよい。
4	・ 全体的に、親のところも意識した案がよい。
5	・ 「抱きしめられたり」というキーワードは、宣言にふさわしくない。
6	・ どういう家庭、家族であっても、子どもが健やかに育つことができることを保障していく、という自治体の立場を明確にするためには、子どもを尊重していくという趣旨がよい。
7	・ 「学び（学ぶ力）」や「いじめ」のキーワードは必ず入れた方がよい。
8	・ 1つ目の項目文のところに、「反映」という言葉を入れる。「尊重」では弱い。
9	・ 主語が統一されていると、すごく伝わりやすい。
10	・ 「江別市子ども幸せ宣言」がよい。 ・ 「幸せ」というキーワードは、タイトルの中に入れた方がよいのではないかな。
11	・ 子どもが中心と言いたいのであれば「主役」がタイトルとしてはわかりやすい。 ・ 「幸せ」というキーワードを入れることも面白い。
12	・ 「幸せ」は、文面は「漢字」ではなく「ひらがな」だと温かい感じがする。
13	・ 題名案として、「江別市子どもしあわせのまち宣言」などが良い。
14	・ 「子どもが主役のまち宣言」が良い。 ・ 子どもの権利の中に、子どもは意見を言えるという項目があるため、子どもの意見を反映する部分を入れると、子どもで決めていくということになると思う。